

## (1) これまでの取り組み

平成22年

- 8月20日(金) 第2回市民事業仕分け委員会
- 8月25日(水) 第5回支所長会議：報告
- 9月15日(水) 地域審議会担当者会議
- 9月16日(木) 第6回支所長会議：改善方針(案)の確認
- 9月29日(水) 行政改革推進本部にて評価に対する対応方針協議
- 10月4日(月) 地域審議会正副会長会議報告及び提案
- 10月18日(月) 行政改革推進本部にて改善案の確認

平成23年

- 1月12～20日 各地域審議会へ報告

## (2) 平成22年10月4日 正副会長会議

### ■各正副会長意見

- ・住民自治も浸透してきたが、まだまだである。地域審議会で審議する内容を事前協議することは期待したい。
- ・旧八代市は地域審議会の意義と意識が足りないと思う。
- ・地域審議会が開催されなかったということで、議会や市も、我々委員に責任を負わせるのはどうか。
- ・どうして、地域審議会が市民事業仕分けにあがったのか。それこそが理解できない。長い時間をかけて合併を行っており、地域審議会があったから合併が醸成できている。その重みは理解されていないのか。
- ・委員も3期目をしているが、これまでただ会議をして終わるといった感が否めない。なかなか地域の意見が出てこない。
- ・担当者はもちろんであるが、委員も知恵を出して審議会が活発になるように考えないといけない。
- ・地域審議会の初期の目的が達成できるように努力するべきである。
- ・地域審議会のあり方を問われているが、逆にどうして評価されないのか。市はしっかりと市民に報告するべきである。意見が市に反映されているのか、市民の役に立っているのかわからない。
- ・地域審議会の設置をした重みを理解されれば、祭り関係予算について、意見を聞かれるべきであった。地域の切り捨てではないか。
- ・折り返し地点にあり、あと5年は、各地域審議会が活性化するようしっかりと考えるべきである。
- ・会議をしてもあまり意見が出てこない。認知度が少ないと感じている。
- ・私の地域には地域振興会があり、まさに議論している住民自治組織がすでにできて活発に活動しているため、地域審議会の活動に対する認識が低いのだと思う。
- ・今までは町や村の地域の代表者として議員がいたので、話し合ってた進めていたが、今は

一人であるため、声がなかなか届かないと思う。そのため地域審議会は地域住民と行政を繋ぐ橋渡しをしているため、絶対に必要である。

- 住民自治は大事なことであり、地域審議会の中でしっかりと議論しないといけないと思う。設立準備委員会を立ち上げると、地域審議会でも意見が活発になると思う。
- 支所だよりも審議結果を出すと市民もわかるし、委員も凛とした態度で臨むと思う。

#### ■地域審議会の在り方について

- 事務局（案）で改善を図ることで確認  
ただし、4期目については、地域審議会の動機付けをしっかりと行うこととする。